

高石店
(大阪府高石市)



第 65 期

報 告 書

2019年3月1日～2020年2月29日



株式
会社

ライフコーポレーション

「第六次中期計画」の 取組みを加速させ、 「お客様からも社会からも 従業員からも信頼される 日本一のスーパーマーケット」の 実現を目指します。



代表取締役会長兼CEO
清水信次



代表取締役社長執行役員
岩崎高治

当期の現況

株主の皆様には、平素より格別のご支援並びにご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、ここに当社第65期事業年度の概況につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国の経済は、長期化する米中貿易摩擦、海外経済減速の影響により、輸出を中心に力強さに欠ける状況にあります。また、雇用環境の改善や物価の落ち着きが見られる一方で、2019年10月より実施された消費増税により個人消費は低調であり、更に新型コロナウイルス感染症の影響拡大もあり、今後の経済動向には不安定な要素を残しております。

当社グループ事業領域である食品スーパー業界におきましては、前述の情勢に加え高齢化や人口減少によるマーケット規模の縮小、その状況下における各社の出店攻勢によるオーバーストア状態、人手不足による人件費の増加、物流コストの上昇等の逆風が強まっております。また、所得が伸び悩む中でのディスカウント業態の伸長、ドラッグストア業態による食品取り扱いやネット通販の拡大、キャッシュレス決済に対するポイント還元に伴う消費者の購買行動の変化等、事業環境に大きな変化が継続しており、企業間の競争はますます激しくなっております。

「第六次中期計画」の取組み状況

このような経営環境下、当社グループは2018年度よりスタートした「第六次中期計画」において、当社グループが目指すべき姿を『ライフらしさ宣言』として明文化し、「お店が主役!」、「人への投資」、「店への投資」、「商品への投資」、「ライフの強み」、「ライフらしさを支える戦略」、「浸透・発展と継続活動」の各アクションプランを掲げ、各種施策を遂行してまいりました。

「第六次中期計画」の2年目となる当連結会計年度の主な取組みとして、4月にはネットスーパー、来店宅配サービスにおける安定した配送網の構築を目的に、セイノーホールディングス株式会社とそのグループ会社である株式会社ベクトルワンと業務提携契約を締結いたしました。これによりEコマース市場の拡大に伴う配達員不足の問題を改善し、「第六次中期計画」の柱の一つと位置づけるネットスーパー事業の取組みを更に推進しております。

また、アマゾンジャパン合同会社が運営するAmazon [Prime Now (プライムナウ)] に食品スーパーとして国内初出店し、東京都内の一部地域において、実際の店舗で取り扱っている生鮮食品や惣菜の販売を9月12日より開始いたしました。これにより当社をご利用いただけなかった地域にお住まいのお客様にも当社商品のお届けが可能となりました。

加えて、2020年2月に当社のネットスーパーは、2020年オ

リコン顧客満足度調査の「ネットスーパー」ランキングで、地域別「近畿」・家族構成「ファミリー」の項目でそれぞれ1位を獲得し、多くの方々から高い評価をいただきました。

当連結会計年度の新規店舗として、3月に空堀店（大阪府）・玉出東店（大阪府）、4月に都市型小型店の新業態としてMiniel（ミニエル）西本町店（大阪府）、7月に本一色店（東京都）、8月に川崎ルフロン店（神奈川県）、9月に安田諸口店（大阪府）・箕面桜ヶ丘店（大阪府）、2月にコモレ四谷店（東京都）の8店舗を出店するとともに3店舗を閉鎖した他、既存店舗の高石店（建て替え）、今里店、渋谷東店、東有馬店、幡ヶ谷店、今津駅前店等14店舗でお客様のニーズの変化に対応した改装を行いました。

当社グループの業績と今後

当社グループの業績におきましては、新規店舗及び既存店舗の改装が寄与したことに加え、おいしさの追求等の商品政策の成果もあり、営業収益は7,146億84百万円（前期比2.3%増）となりました。利益面におきましては、採用強化や時給アップに伴う人件費、運賃・光熱費の上昇による物件費等のコスト増加並びに償却費の増加もありましたが、荒利率の改善に加え投資効果や商品政策をはじめとする各種施策の成果がコストの増加を上回り、営業利益は138億79百万円（前期比13.0%増）、経常利益は145億58百万円（前期比13.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は78億34百万円（前期比5.9%増）となりました。

なお、部門別売上高は、生鮮食品部門が2,897億45百万円（前期比2.8%増）、一般食品部門3,032億11百万円（前期比2.3%増）、生活関連用品部門642億68百万円（前期比3.1%増）、衣料品部門258億75百万円（前期比6.0%減）、テナント部門99億61百万円（前期比0.4%減）となりました。

また、当社の連結子会社であります株式会社ライフフィナンシャルサービスの営業収益は19億62百万円（前期比17.2%増）、セグメント利益は16百万円（前期差35百万円改善）となりました。

今後の小売業界におきましては、消費増税の影響もあり依然厳しい状況にあり、キャッシュレス決済の進展に伴うポイント還元競争の激化、ネット通販大手を含む業態を超えた生鮮食品分野への進出等、業界内の動きは激しくなっております。

このような厳しい環境の中、よりお客様に信頼される地域一番店を実現するために、「第六次中期計画」への取組みを、今後更に加速することとしております。

当社の現状課題を再確認しつつ、当社グループが目指すべき姿を「おいしい」、「わくわく」、「ハッピー」のキーワードからなる『ライフらしさ宣言』として、以下のアクションプランについて、引き続き取り組むこととしております。その概要は次のとおりです。

- ・お店が主役!～店舗従業員が働きがいを持ち活き活きと自ら考え実現するため、全ての施策は「お店が主役」を前提に、全店舗がそれぞれ地域のお客様ニーズに合った「ライフらしさ」実現を目指します。
- ・人への投資～時間と心の余裕があり、多様な人財が活躍し、従業員がやりがいを持って働くことができる会社を目指します。
- ・店への投資～「接客」、「内装・演出」、「改装」、「新店」の各施策を一から見直し、来店されるすべてのお客様が、「ライフらしさ」、「おいしさ」、「温かい」、「心地良い」、「ほっとする」、「ちょっと楽しい」を感じていただけるお店を目指します。
- ・商品への投資～お客様視点を重視するとともに、「おいしい」を構成する「素材」・「作り方」・「出来立て」にこだわった商品づくりを目指します。
- ・ライフの強み～特に「ネットスーパー戦略」と「カード戦略」に特化して、競合他社との大きな差別化を図るとともに、これらを「当社の強み」まで成長させます。
- ・ライフらしさを支える戦略～販売促進策等の「営業支援」、物流・プロセスセンター、情報システム等の「インフラ戦略」及び購入コスト最適化戦略、財務戦略等の「経費削減・資金調達」の各戦略を強化します。
- ・浸透・発展と継続活動～役員から社員・パートタイマー・アルバイトまで、全従業員一人一人が「ライフらしさ」を理解し、考え、日々の業務で実践することで、お客様にもその「ライフらしさ」が伝わるとともに、その活動によりチームワークよく次世代人財が育つ組織となることを目指します。

以上に掲げたアクションプランにより、「お客様からも社会からも従業員からも信頼される」事業体として、企業価値の向上と持続的な成長を目指していく所存であります。

なお、新型コロナウイルス感染症のわが国及び世界経済に与える深刻な影響に鑑み、「第六次中期計画」最終年度である2021年度の「売上高8,000億円、経常利益200億円」という定量目標の達成時期は、今後の事態の推移を見ながら改めて決定することといたします。

今後とも株主の皆様には変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

新規出店 NEW!

8店舗を新規出店

当期は3月に空堀店、玉出東店、4月にMiniel(ミニエル)西本町店、7月に本一色店、8月に川崎ルフロン店、9月に安田諸口店、箕面桜ヶ丘店、2月にコモレ四谷店を新規出店いたしました。

NEW! 1 安田諸口店

大阪市鶴見区(2019年9月 開店)

戸建住宅、集合住宅、教育施設、事業所が混在するエリアに立地する当店では、幅広い層のお客様のニーズに対応するため、鮮度にこだわった商品や簡便商品等、幅広い品ぞろえで、お客様に支持される「地域の冷蔵庫」を目指しております。



NEW! 2 箕面桜ヶ丘店

大阪府箕面市(2019年9月 開店)

閑静な住宅街が広がるエリアに立地する当店では、地元の商材や産地にこだわった鮮度抜群の生鮮食品、こだわり商品を品ぞろえし、毎日のお買い物を通し、お客様と従業員の笑顔があふれる「お客様に選ばれる店」を目指しております。



NEW! 3 コモレ四谷店

東京都新宿区(2020年2月 開店)



オフィスや大学に囲まれたエリアに立地する当店では、平日はオフィスワーカーや学生の朝食・昼食ニーズに対応し、週末はベーシック商品を充実させ、活気あふれる売場で生活必需品の提供を通じ、「最も信頼される地域一番店」を目指しております。



既存店舗の改装 RENEWAL!

大型改装を14店舗実施

上期は今里店、東有馬店、セントラルスクエア西宮原店、大森中店の4店舗を、下期には高石店、渋谷東店、大森南店、幡ヶ谷店、今津駅前店、武庫川店、江口店、千川駅前店、南台店、相模大野駅前店の10店舗を改装し、店舗の活性化を図りました。

RENEWAL! 1 渋谷東店

東京都渋谷区(2019年10月 改装)

中食・内食の需要拡大や簡便ニーズに対応するため、出来立て商品を取りそろえた惣菜売場を拡大し、素材にこだわった高品質商品の品ぞろえを強化いたしました。



RENEWAL! 2 今津駅前店

兵庫県西宮市(2019年10月 改装)

水産・惣菜売場に新たに設置する対面ライブ厨房では、お買い物のワクワク感を演出し、活気ある売場で鮮度抜群の生鮮品や出来立て・作り立てのお惣菜、手作りパンを提供しております。



RENEWAL! 3 高石店

大阪府高石市(2020年1月 改装)

1972年3月24日に開店し、約46年にわたり多くのお客様にご愛顧いただいております。2018年5月に建て替え工事のため一時閉店し、2020年1月22日に「新・高石店」としてリニューアルオープンいたしました。毎日のお買い物が楽しくなるよう、イートインスペースや屋外にこどもの遊び場を新たに設置するなど、地域の憩いの場となるお店を目指しております。



経営

第六次中期計画 ~「ライフらしさ」具現化に向けた取組み推進

2018年度よりスタートした「第六次中期計画」では、当社グループが目指すべき姿を「ライフらしさ宣言」として明文化し、「ライフらしさ」具現化に向けたアクションプランに引き続き取り組んでおります。

Amazon「Prime Now」に食品スーパーとして国内初出店し、実際の店頭で取り扱っている生鮮食品等の販売を2019年9月12日より開始



部門運営や売場づくりに主体的に関わるパートタイマーの活躍を伝える場として「スマイルワークショップ」を定期的に開催



自信を持っておすすめしたい商品を発信する新たな取り組みとして、「今月の見て見て」を2019年3月1日よりスタートし、毎月お客様にライフならではの魅力の詰まった商品を紹介(当社ホームページにて掲載)

『ベーグルクロワッサン』
※近畿圏店舗で販売



『シナモンロール』
※首都圏店舗で販売



『14種スパイスのフライドチキン』
※近畿圏店舗で販売



※一部商品は取り扱いが終了している場合がございます

CSR

「牛乳パックリサイクル促進キャンペーン」初開催



2019年12月14日、牛乳パックのリサイクルを楽しく学べるお客様参加型イベント「牛乳パックリサイクル促進キャンペーン」を八戸ノ里店(大阪府東大阪市)にて当社として初めて開催し、のべ139名のお客様に参加していただきました。

「食育活動」が『第5回 大阪府健康づくりアワード』で特別賞(もずやん賞)を受賞

当社が実施する「見て、触れる」体験型の食育活動の取組み内容を高く評価いただき、2020年2月、大阪府による「第5回大阪府健康づくりアワード」地域部門において、特別賞(もずやん賞)を受賞いたしました。



イベント

「ライフフェスタ2019」首都圏にて初開催

当社店舗ご利用のお客様の日頃のご愛顧に感謝する企画として、2019年9月21日パシフィコ横浜にて「ライフフェスタ2019」を首都圏にて初めて開催し、抽選で選ばれた約8,000名のお客様にご来場いただき、試食会やステージイベント等を楽しんでいただきました。

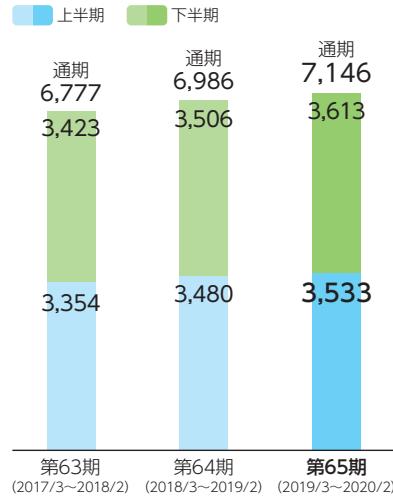


※近畿圏は2018年10月13日インテックス大阪にて開催

連結決算の概要

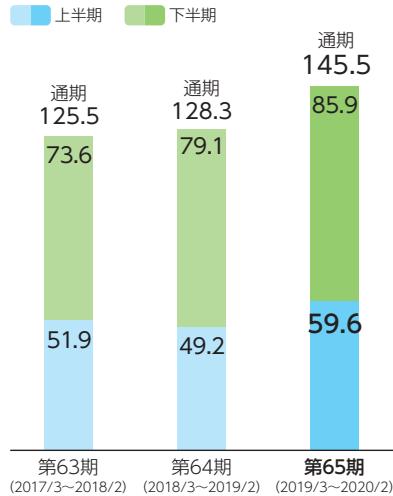
営業収益の推移

単位:億円 ※1億円未満切り捨て



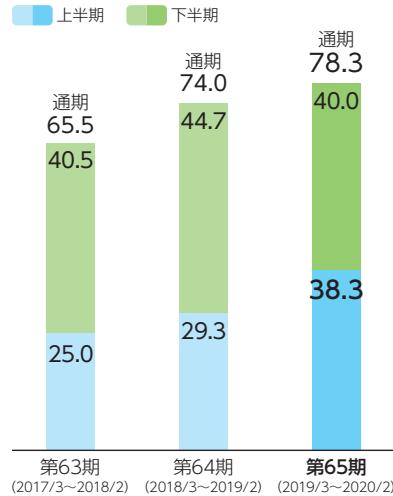
経常利益の推移

単位:億円 ※1千万円未満切り捨て



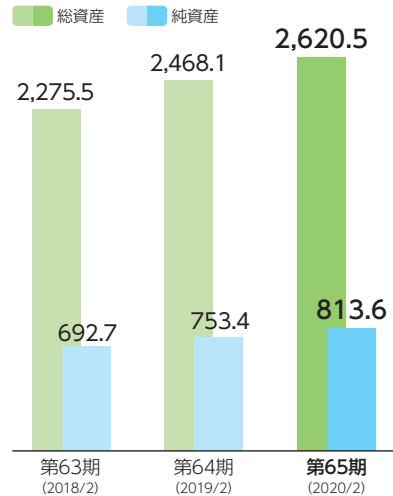
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益の推移

単位:億円 ※1千万円未満切り捨て



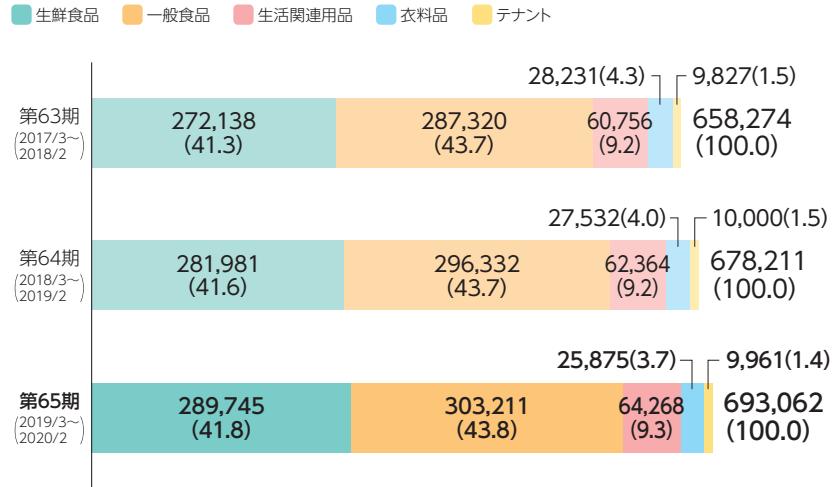
総資産・純資産の推移

単位:億円 ※1千万円未満切り捨て



部門別売上高の推移

単位:百万円 ()内は構成比率% ※百万円未満切り捨て



連結財務諸表

連結貸借対照表

単位:百万円

	当連結会計年度 2020年2月29日現在	前連結会計年度 2019年2月28日現在
資産の部		
流動資産	75,709	61,174
固定資産	186,344	185,638
有形固定資産	140,229	139,936
無形固定資産	3,146	2,836
投資その他の資産	42,968	42,865
資産合計	262,053	246,812
負債の部		
流動負債	134,208	122,490
固定負債	46,484	48,981
負債合計	180,692	171,472
純資産の部		
株主資本	82,140	75,766
資本金	10,004	10,004
資本剰余金	11,613	11,548
利益剰余金	70,435	64,060
自己株式	△ 9,912	△ 9,846
その他の包括利益累計額	△ 779	△ 425
その他有価証券評価差額金	372	546
土地再評価差額金	△ 666	△ 484
退職給付に係る調整累計額	△ 485	△ 487
純資産合計	81,360	75,340
負債純資産合計	262,053	246,812

連結損益計算書

単位:百万円

	当連結会計年度 2019年3月 1日から 2020年2月29日まで	前連結会計年度 2018年3月 1日から 2019年2月28日まで
売上高	693,062	678,211
売上原価	488,919	483,026
売上総利益	204,142	195,185
営業収入	21,621	20,482
営業総利益	225,764	215,667
販売費及び一般管理費	211,885	203,382
営業利益	13,879	12,285
営業外収益	999	906
営業外費用	321	360
経常利益	14,558	12,831
特別利益	153	220
特別損失	3,726	2,134
税金等調整前当期純利益	10,984	10,917
法人税、住民税及び事業税	4,270	3,240
法人税等調整額	△ 1,120	275
法人税等合計	3,149	3,516
当期純利益	7,834	7,401
親会社株主に帰属する当期純利益	7,834	7,401

連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

	当連結会計年度 2019年3月 1日から 2020年2月29日まで	前連結会計年度 2018年3月 1日から 2019年2月28日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	54,898	18,235
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 16,067	△ 27,799
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 33,521	9,375
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,309	△ 188
現金及び現金同等物の期首残高	7,503	7,692
現金及び現金同等物の期末残高	12,813	7,503

(注)連結財務諸表の記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

店舗一覧

近畿圏

大阪府 121店舗

豊中店	高井田店	本庄店	なかもず店	塩草店	寺田町駅前店
塚本店	泉尾店	御殿山店	毛馬店	太融寺店	八戸ノ里店
岡町店	百舌鳥店	正雀店	三国橋店	東大阪長田店	鶴見今津北店
桃山台店	箕面店	新北島店	西九条店	昭和町駅前店	西淡路店
北野田店	福泉店	歌島店	寝屋川黒原店	緑橋店	住吉山之内店
高石店	門真店	関目店	大田町店	御幣島店	★空堀店
初芝店	茨木小川店	庄内店	天神橋店	セントラルスクエア西宮原店	★玉出東店
忠岡店	横堤店	ピオラル韮店	太平寺店	京橋店	★Miniel西本町店
福田店	江口店	喜連瓜破店	三津屋店	堺駅前店	★安田諸口店
天美店	守口寺方店	吹田泉町店	セントラルスクエアなんば店	玉造店	★箕面桜ヶ丘店
豊里店	深江橋店	新深江店	下寺店	セントラルスクエア北畠店	
城山台店	十三東店	服部店	出屋敷店	清水谷店	
恵我之荘店	四天王寺店	野田店	石津店	セントラルスクエア森ノ宮店	
国分店	長居店	志紀店	西天下茶屋店	高殿店	
出来島店	玉串店	此花伝法店	岸部店	羽曳野西浦店	
滝谷店	住吉店	寝屋川店	加賀屋店	東淡路店	
御崎店	都島高倉店	牧野店	久宝寺駅前店	阿波座駅前店	
巽店	生野林寺店	高槻城西店	土佐堀店	堺筋本町店	
平野西脇店	八尾竹濑店	大仙店	大淀中店	旭大宮店	
今里店	新森店	豊津店	弁天町店	堂島大橋店	
杭全店	菱江店	西大橋店	あびこ店		
八尾店	南津守店	香里園店	西田辺店		
和泉大宮店	崇禅寺店	新石切店			

兵庫県 14店舗

甲子園店	今津駅前店
武庫川店	本山店
福崎店	春日野道店
御影店	下山手店
尼崎大西店	須磨鷹取店
浜甲子園店	
西代店	
神戸駅前店	
長田店	

京都府 15店舗

寺田店	西陣店
男山店	二条駅前店
壬生店	北白川店
西京極店	セントラルスクエア西大路花屋町店
太秦店	川端東一条店
伏見深草店	智恵光院店
西七条店	
梅津店	
宝ヶ池店	

奈良県 4店舗

御所店
大淀店
学園前店
トナリエ大和高田店

154店舗

(2020年2月29日現在)

首都圏

東京都 81店舗

板橋店	新大塚店	石神井台店	葛飾白鳥店	セントラルスクエア押上駅前店
仲宿店	経堂店	水元店	菊川店	1910年
笹塚店	赤塚店	亀戸店	落合南長崎駅前店	設立
南台店	船堀店	幡ヶ谷店	練馬中村北店	1956年10月24日
竹の塚店	前野町店	大泉学園駅前店	目黒大橋店	資本金
中目黒店	北赤羽店	六町駅前店	上池台店	10,004,000,000円
瑞江店	東尾久店	大崎百反通店	西蒲田店	従業員状況
篠崎店	渋谷東店	大森中店	中野坂上店	(単体)
鹿骨店	中野駅前店	扇大橋駅前店	若松河田駅前店	人数:6,377名
西大泉店	浅草店	江北駅前店	ココネリ練馬駅前店	平均年齢:41.1才
府中中河原店	武蔵小山店	大谷田店	ポンテポルタ千住店	平均勤続年数:15.4年
深川猿江店	千川駅前店	吉祥寺駅南店	東五反田店	
平和台店	石神井公園店	奥戸店	錦糸町駅前店	
土支田店	東向島店	神田和泉町店	新御徒町店	
葛飾鎌倉店	東中野店	南千住店	品川御殿山店	
中野新井店	アクトピア北赤羽店	奥戸街道店		
大森南店	千歳烏山店	大崎ニューシティ店		

埼玉県 8店舗

北越谷店	さいたま新都心店
指扇店	吉川栄町店
吉川駅前店	蕨駅前店
新座店	
毛呂山店	

千葉県 5店舗

松戸二十世紀ヶ丘店
佐倉店
宮野木店
智恵店
市川国分店

神奈川県 27店舗

東有馬店	鎌倉大船モール店	上鶴間店
鶴見店	希望ヶ丘店	宮崎台店
高津新作店	川崎京町店	宮内二丁目店
川崎桜本店	相模原モール店	戸塚汲沢店
川崎御幸店	相模原若松店	有馬五丁目店
大口店	大倉山店	川崎大島店
宿河原店	子母口店	鶴見下野谷町店
相模原駅ビル店	相模大野駅前店	青葉しらとり台店
向ヶ丘遊園店	中原井田店	★川崎ルフロン店

121店舗

(2020年2月29日現在)

(順不同)

合計 **275**店舗

(注)1.★印の店舗は、新規出店であります。 2.2019年5月に新大阪店(大阪市淀川区)、2020年2月に庭代台店(大阪府堺市)、深井店(大阪府堺市)を閉鎖いたしました。

会社情報

会社概要 (2020年2月29日現在)

商号	株式会社ライフコーポレーション LIFE CORPORATION
創業	1910年
設立	1956年10月24日
資本金	10,004,000,000円
従業員の状況 (単体)	人数:6,377名 平均年齢:41.1才 平均勤続年数:15.4年
本店及び各本社	本店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町三丁目6番2号 電話(03)3661-4001(代)
	大阪本社 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原二丁目2番22号 電話(06)6150-6111(代)
	東京本社 〒110-0016 東京都台東区台東一丁目2番16号 電話(03)5807-5111(代)

グループ会社 株式会社ライフフィナンシャルサービス
(クレジットカード、電子マネー事業)

役員一覧	※取締役会長兼CEO 清水 信 次
	※取締役社長執行役員 岩 崎 高 治
	取締役専務執行役員 並 木 利 昭
	取締役常務執行役員 角 野 喬
	取締役常務執行役員 森 下 留 寿
	取締役上席執行役員 後 藤 勝 基
	取締役上席執行役員 河 合 信 之
取 締 役	成 田 恒 一
取 締 役	堤 はゆる
常 勤 監 査 役	末 吉 薫
監 査 役	浜 平 純 一
監 査 役	真 木 光 夫
監 査 役	宮 竹 直 子

(注)※は、代表取締役であります。

株式情報

○株式の状況

(2020年2月29日現在)

発行可能株式総数	120,000,000株
発行済株式の総数	53,450,800株
株主数	3,271名

○大株主

株主名	持株数(株)
三菱商事株式会社	10,562,500
清信興産株式会社	5,382,000
公益財団法人ライフスポーツ財団	3,229,200
ライフ共栄会	2,333,212
三井住友信託銀行株式会社	2,264,000
農林中央金庫	2,100,276
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,500,000
株式会社三菱UFJ銀行	1,035,000
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	947,200
株式会社三井住友銀行	890,000

○所有者別分布状況

所有者	株主数(名)	株式数(株)	構成比率(%)
金融機関	33	13,792,226	25.80
証券会社	23	86,206	0.16
その他の国内法人	326	24,964,788	46.71
外国法人等	135	3,051,600	5.71
個人・その他	2,753	5,063,903	9.47
自己株式	1	6,492,077	12.15
合計	3,271	53,450,800	100.00

○地域別分布状況 ()内は構成比率%



単元未満株式の買取請求のご案内

単元未満株式の買取請求とは、1単元(100株)未満の当社株式を、株主様が当社に対して時価で売却することができる制度です。1単元(100株)未満の株式は証券取引市場で売買していただくことができません。

単元未満株式の買取りに関するお手続き

- 証券会社に口座を開設されている株主様
証券会社の口座に記録されていない単元未満株式は、当社が三井住友信託銀行株式会社に開設をした特別口座に記録されておりますので、上記「株主メモ」欄の電話照会先にお問い合わせください。
- 証券会社に口座を開設されていない株主様
証券会社の口座に記録をしていない単元未満株式は、当社が三井住友信託銀行株式会社に開設をした特別口座に記録されておりますので、上記「株主メモ」欄の電話照会先にお問い合わせください。

株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで

定時株主総会 5月

基準日 定時株主総会 2月末日
期末配当金 2月末日
中間配当金 8月31日

※その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-782-031

(インターネット
ホームページURL) <https://www.smbt.jp/personal/agency/index.html>

公告方法 電子公告により、当社ホームページに掲載いたします。ただし、電子公告を行うことができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して公告いたします。

[公告掲載アドレス] <http://www.lifecorp.jp/>

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第1部

単元株式数 100株

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設いたしております。特別口座についての住所変更等のお届出及びご照会は、上記の電話照会先をお願いいたします。

ホームページのご案内

当社ホームページでは財務情報のほかにも、お店のチラシやネットショップ、ネットスーパーなどのお買い得商品のご紹介、お料理レシピや社会・環境活動報告書をご覧ください。ぜひご利用ください。



<http://www.lifecorp.jp/>